令和４年１月２０日

保護者　様

下関短期大学付属第二幼稚園
園長　寺本　明生

新型コロナウイルス感染状況による対応の変更について

新型コロナウイルスのオミクロン株による感染者の急激な増加により、昨日本市において感染レベル区分（行動基準）が「レベル２」から「レベル３」へと引き上げられました。

これにより、本園においても明日よりレベル３の対応を行いますのでお知らせします。

保護者の皆様に関係の深いものを以下のとおりお示しします。

１　お子様の体調が優れない時はお休みさせてください。発熱の場合には、受診して結果（再登園日）を園に連絡してください。ただし、解熱後２４時間以上経過し、症状が改善傾向になるまでは登園を控えてください。また、坐薬を使用した翌日は登園できません。

２　本人が無症状であっても、同居のご家族、また日頃子守りや送迎等お世話をしておられるご親族に体調が優れない方がいらっしゃる場合には、医師の診断にかかわらず登園を控えてください。

３　ご家族のどなたかがＰＣＲ検査を受けられた場合は、園にご連絡いただくとともに、結果が出るまで自宅待機をお願いします。

４　感染が再拡大している地域（緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置対象区域等）への不要不急の訪問を避けてください。園児及び同居のご家族の中で、対象区域との往来があった際は、１０日間自宅待機・健康観察を行うか、ＰＣＲ検査による感染の有無を確認してください。その際、結果が出るまでの期間は自宅待機をお願いします。

５　毎日の健康観察表は、保護者が直接ご記入ください。その際、ご家族の健康状態についても必ずご記入をお願いします。

６　オレンジコース、一時預かりを休止します。（新2号認定児は除く）ただし、特別な事情がある場合はご相談ください。

７　降園後の園庭遊びは禁止します。お迎え後は速やかにご帰宅ください。

急速な勢いで突入した第６波の特徴の１つとして、１０歳未満の子どもの感染者が多いということが挙げられます。そして、そのほとんどが家庭内感染によるものと聞いています。上記の５番にお願いを追加したのはその理由によるものです。

さらに、これまでと違い、オミクロン株の感染による症状は、発熱を伴わないものもあり、咳や鼻水、鼻づまり、のどの痛みなど多岐に渡っているそうです。オミクロン株は、ただでさえ感染力が強いと言われているにもかかわらず、感染していたとしても初期の風邪症状と軽くとらえてしまうことにより、感染の加速を招いているのだそうです。

なお、参考資料として、陽性確定者が出た際の濃厚接触者の確認について、市教委から市内の小中学校に発出された文書を付けています。本園でも同様に対応しますので、ご協力をお願いします。

保護者の皆様には再三ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いします。

とにかく今は我慢して、一緒にがんばりましょう。